

## SYNOPTES



2023.11.24 Fri — 12.23 Sat  
12:00-19:00 | Closed: Sun., Mon., Holidays



Yamazaki Bldg. 2F, 1-19-27, Minami-Tsuzuki, Nishi-ku, Osaka,  
550-0015 Tel: 06-6534-3995 | Mail: info@tezukayama.com



TEZUKAYAMA GALLERY

Daisuke Ida Solo Exhibition  
井田大介 個展



このたび、TEZUKAYAMA GALLERYでは井田大介の個展「SYNOPTES」を開催します。

井田大介は1987年鳥取県生まれ、東京都在住。2015年東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。2022年にはソウル市美術館で開催された「Grid Island」への参加。現在、熊本市現代美術館で開催中の企画展「遠距離現在 Universal / Remote」にも出展するなど、国内外で活躍しています。

井田は彫刻という表現形式を問いながら、彫刻・映像・3DCGなど多様なメディアを用いて、目には見えない現代社会の構造や具体的な事象、そこで生きる人々の意識や欲望を視覚化してきました。2016年からは世界中の人々がインターネット上にアップロードしている匿名的な画像を素材として、インターネット以降のモノや身体の在り方を彫刻する「Photo Sculpture」を継続的に制作しています。また、近代化・グローバル化が進行する中で広がりを見せる貧富の格差や過度な生産性の重視などをテーマとして扱い、社会システムの歪み、そこから生まれる摩擦やジレンマを顕在化させる試みを作品制作を通して続けています。

これらの活動は「細部」を考察し、そこを出発点とすることで、リアリティーを持った個人の存在が、どのように「全体」である世界と接続しているのか、または繋がっていくのかを考える作家個人の問題意識と捉えることができます。井田は、自身が生きてきた時代性や地域性を背景にしなが、大量の〈宿題〉を抱えた社会や世界に対し、ユーモアとフィクションを交えながら様々な「問い」を鑑賞者に投げかけます。

2019年にTEZUKAYAMA GALLERYで開催した個展「着られた指」では、ジャンルとしての「近代彫刻」が社会の近代化の流れにのみ込まれ、失効してゆくなかで、彫刻に代わって「理想の人体」の表象を担ってきた「マネキン」に着目した作品を発表しました。3Dプリンタやレーザーカッターに代表されるデジタル工作機以降の彫刻表現を受け入れ、自己言及してきた作家の1人でもある井田が、消費社会のなかで流通する複製された商品と、複写されたイメージによって絶え間なく解体、変容してゆく「理想の人体」像を反映させたマネキンを、21世紀のデータ彫刻の「起源」として扱い、遡ろうとしたのは必然だったと言えるでしょう。

本展では、ポストコロナにおける身体性や視点の変化(現実の中に仮想が入り込む事で現実が仮想的に見えることなど)と、監視社会をテーマとした作品を発表します。本展のタイトル「SYNOPTES(シノプテス)」は、ギリシャ神話に登場する複眼の巨人「アルゴスパノプテス」と、ノルウェーの社会学者トマス・マシーセンが提唱している「Synopticon(シノプティコン)」という概念を掛け合わせた造語です。18世紀に登場した監視システムを差す言葉「パノプティコン」の語源にもなった複眼の巨人の神話を下敷きにし、井田は現代に生きる我々の姿を彫刻します。TEZUKAYAMA GALLERYでは4年ぶりとなる、井田大介の個展「SYNOPTES」を是非ともご高覧下さいませ。

□ 作家略歴 | Biography

## 井田大介 | Daisuke Ida

東京在住

- 1987 鳥取県生まれ
- 2015 東京藝術大学大学院美術研究科 修了
- 2016 MADアーティストプラクティス 修了

### 主な個展

- 2021 「あなたが鳴らしても鐘は止まない」 | デカメロン, 東京
- 2019 「着られた指」 | TEZUKAYAMA GALLERY, 大阪
- 2018 「Photo Sculpture」 | 3331 Arts Chiyoda, 東京
- 2016 「ただいま、ハニー」 | トーキョーワンダーサイト渋谷, 東京
- 2015 「NOWHERE」 | 米子市美術館, 鳥取

### 主なグループ展, その他

- 2023 「遠距離現在 Universal / Remote」 | 熊本市現代美術館, 熊本  
「ART OSAKA 2023 GALLERIES Section」 | 大阪市中央公会堂, 大阪  
「日本国憲法展」 | 青山|目黒, 東京  
「METAMETA "アルター"市場 vol.04」 | BnA Alter Museum, 京都  
「EASTEAST\_TOKYO 2023」 | 科学技術館, 東京  
「ONE ART TAIPEI 2023」 | Hotel Metropolitan Premier Taipei Taiwan, 台湾
- 2022 井田大介 / 渡邊拓也「土蔵の疲れは夢」 | デカメロン, 東京  
「Amalgam」 | MAKI Collection, 東京  
「Grid Island」 | SeMA(ソウル市美術館), 韓国
- 2021 「DELTA 2021」 | シーサイドスタジオCASO, 大阪
- 2019 「継ぎ接ぎ展」 | TEZUKAYAMA GALLERY, 大阪
- 2018 「Directors' Selection FOCUS」 | TEZUKAYAMA GALLERY, 大阪
- 2017 「彫刻の五・七・五 Haiku-Sculpture 2017」 | 女子美術大学美術館, 神奈川  
「ラブラブショー2」 | 青森県立美術館, 青森
- 2016 「富士の山ビエンナーレ2016」 | 富士市, 静岡  
「彫刻 - 気概と意外」 | 東京芸術大学美術館陳列館, 東京  
カオス\*ラウンジ新芸術祭2016 市街劇「地獄の門」 | いわき市, 福島  
「感性の法則」 | MAKII MASARU FINE ARTS, 東京  
「第19回岡本太郎現代芸術賞展」 | 川崎市岡本太郎美術館, 神奈川
- 2015 「TRANS ARTS TOKYO 2015 -むすんで、ひらいて、かんだ、-」 | 学会館, 東京  
カオス\*ラウンジ新芸術祭2015 市街劇「怒りの日」 | もりたか屋ほか, 福島  
トーキョーワンダーウォール公募2015 入選作品展 | 東京都現代美術館, 東京  
第2回CAF賞 作品展 | 3331 Arts Chiyoda, 東京

□ 作品 | Artworks



Solo Exhibition "The covered finger" (2019)  
 Venue: TEZUKAYAMA GALLERY  
 Photo by Hyogo Mugyuda



Superscription Sculpture #2 (着られた指)  
 2019  
 3D print, resin  
 H300 x W120 x D130 mm



Exhibition View of "DELTA 2021" (2021)  
 Venue: CASO, Osaka  
 Photo by Hyogo Mugyuda



Synoptes (2023)  
 Deetail

□ 展覧会情報 | Exhibition Information

井田大介 | Daisuke Ida

SYNOPTES

2023.11.24 [Fri] - 12.23 [Sat]

営業時間: 火 - 土 12:00 - 19:00 | 休廊日: 日曜日・月曜日・祝日  
 OPEN: Tue - Sat 12:00 - 19:00 | CLOSED: Sunday, Monday and Holiday  
 お問い合わせ: info@tezukayama-g.com / 岡田 (TEZUKAYAMA GALLERY)

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-19-27山崎ビル2F  
 Yamazaki Bldg. 2F, 1-19-27 Minami-Horie, Nishi-ku, Osaka, 550-0015 JAPAN  
 t: +81 6 6534 3993 | e: info@tezukayama-g.com

